

## (仮称) 支え合いのまち推進プランの方向性

[本日ご議論いただきたい点]

- ・ 計画期間
- ・ 計画の方向性

## 法的な位置づけ

### ●社会福祉法第107条の「市町村地域福祉計画」

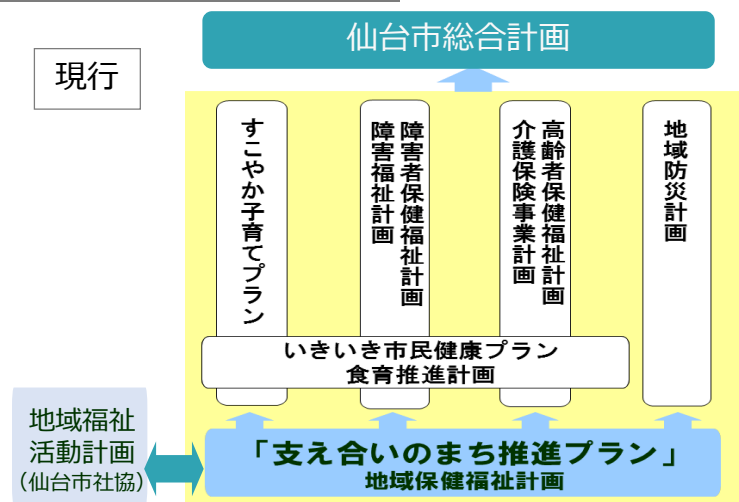
#### 【盛り込む事項】

- 法第107条に定める事項（各福祉分野の共通事項、包括的な支援体制の整備等）
- 平成19年8月の厚生労働省社会・援護局長通知に基づく「要援護者支援方策」
- 平成26年3月の厚生労働省社会・援護局長通知に基づく「生活困窮者自立支援方策」
- 仙台市ホームレス自立支援等取組方針（H30まで：市ホームレス自立支援等実施計画）  
（※生活困窮者施策等と一体的に推進のため）

#### 【一体的に策定】

- 成年後見制度の利用の促進に関する法律第14条の「市町村成年後見制度利用促進基本計画」
- 再犯の防止等の推進に関する法律第8条の「地方再犯防止推進計画」

## 計画の位置づけ



### 次期（各計画との関係）

- ・総合計画：上位計画
- ・各分野別計画に共通する事項を盛り込む
- ・地域福祉活動計画：地域福祉計画と連携
- ・SDGsを意識

「誰一人取り残さない」を理念に、持続可能で多様性と包括性のある社会の実現に向けた2030年までの国際目標。本市においても、SDGsに掲げられた17の目標につながる幅広い取り組みを推進することとしている。

|            | 第1期  | 第2期   | 第3期   |
|------------|--|---|---|
| 基本理念       | 誰もがそれぞれの地域で、自立し、安心して、自分らしい充実した生活を送ることができるまち  |   |   |
| 計画期間       | H17 年度～22 年度(6 年間)   | H24 年度～27 年度(4 年間)  | H28 年度～R2 年度(5 年間)  |
| 基本目標       | <p>① 市民の主体的参加による支え合い、助け合う地域づくり</p> <p>② 地域において保健福祉サービスを適切に利用できる仕組みづくり</p> <p>⇒実現を目指すための 4 つの視点</p> <p>(1)市民の主体的参加</p> <p>(2)個別性・多様性の尊重</p> <p>(3)多様な担い手の協働と連携</p> <p>(4)社会資源の有効活用</p>  | <p>みんながつながり、考え、行動し、ともに支え合う保健福祉のまちづくり</p>  | <p>① 主体的・持続的に市民力を発揮する地域づくり</p> <p>② 協働で支え合う仕組みづくり</p> <p>③ 利用者主体の総合的な保健福祉サービスの基盤づくり</p>   |
| 基本的方向      | <p>① 地域への関心を高める機会の創出</p> <p>② 地域での交流の輪、支え合い・助け合いの輪を広げる</p> <p>③ 地域活動の活性化・活動が生み出されるきっかけづくり</p> <p>④ 人材の発掘・育成</p> <p>⑤ 地域内での連携・ネットワークの構築</p> <p>⑥ 地域内での情報の提供と共有化</p> <p>⑦ 相談支援体制の強化</p> <p>⑧ 保健福祉サービスの利用援助の仕組みづくり</p> <p>⑨ 保健福祉サービスの充実</p> | <p>① 地域保健福祉への住民参加の促進</p> <p>② 地域保健福祉活動の活性化</p> <p>③ 地域保健福祉の課題の把握と共有</p> <p>④ 地域における支え合い・助け合いの促進</p> <p>⑤ 利用者主体のサービス提供の体制づくり</p> <p>⑥ 取組の評価・見直し・向上</p> | <p>① 多様な地域活動への参画と協働環境の充実による市民力のさらなる推進</p> <p>② 地域をつなぎ地域の魅力や活力を高めるリーダー・コーディネーターの育成</p> <p>③ 身近な地域でともに支え合うネットワークづくりの推進</p> <p>④ 地域と社会資源との多角的・重層的な交流連携の推進</p> <p>⑤ 確かな地域保健福祉基盤のもと誰もが自立・共生できる環境づくりの促進</p> |
| 社会環境等の考慮事項 | ・仙台市基本計画の計画期間と終期を合わせた  | <p>・復興に向けた新たな生活課題等を踏まえる</p> <p>・東日本大震災後の市民意見の反映</p> <p>・震災復興計画の計画期間と終期を合わせた</p> <p>・災害時要援護者支援方策</p>   | ・生活困窮者自立支援方策  |

## 2. 策定スケジュール（案）（R2.7.2現在）

4

|                | 令和元年度                       |   |  |   | 令和2年度 |   |   |  |                          |                              |  |    |   |   |                                   |           |
|----------------|-----------------------------|---|--|---|-------|---|---|--|--------------------------|------------------------------|--|----|---|---|-----------------------------------|-----------|
| 地域福祉専門分科会      | 12                          | 1 | 2  | 3 | 4     | 5 | 6 | 7  | 8                        | 9                            | 10                                     | 11 | 12  | 1 | 2                                 | 3         |
|                | 5日                          |   | 5日   |   |       |   |   | 2日   | 上旬                       | 上旬                           | 下旬～上旬                                  |    | 上旬  |   | 上旬                                | 下旬        |
|                | グループインタビュー                  |   | ◆第2回<br>・諮問<br>・アンケート<br>結果報告<br>・現計画の振り返りとこれまでの取り組み |   |       |   |   | ◆第1回<br>・計画の方向性①   | ◆第2回<br>・計画の方向性②         | ◆第3回<br>・計画骨子案<br>・令和元年度実績評価 | ◆第4回<br>・計画素案<br>・市民フォーラム（地域福祉セミナー）の開催 |    | ◆第5回<br>・計画中間案<br>・パブリックコメントの実施<br>・市民フォーラム報告 |   | ◆第6回<br>・パブリックコメントの結果報告<br>・計画答申案 | 答申<br>→策定 |
| （※）市民参画        |                             |   |  |   |       |   |   |  | 住民座談会等（予定）<br>（今後市社協と調整） |                              | 11月上旬<br>市民フォーラム                       |    | 12月下旬<br>～1月下旬<br>パブリックコメント                   |   |                                   |           |
| 止再<br>検犯<br>討防 | 再犯防止推進計画策定に向けた協議会（計2回）      |   |  |   |       |   |   | 再犯防止推進計画策定に向けた協議会（7/15～複数回を予定）                                   |                          |                              |  |    |   |   |                                   |           |
| 見成<br>検年<br>討後 | 成年後見制度利用促進検討部会での検討（7月～、計5回） |   |  |   |       |   |   | 新たな検討部会を設け、成年後見制度にとどまらず、仙台市における目指すべき権利擁護支援体制の構築に向けた検討を実施（7月～複数回） |                          |                              |  |    |   |   |                                   |           |

※令和元年9月13日～28日に市民アンケート調査を実施

（仮称）支え合いのまち推進プランは

**6年間**（令和3年度～令和8年度）の計画とし、

中間年（令和5年度）に**中間見直し**を行う

※現行の第3期計画は5年間

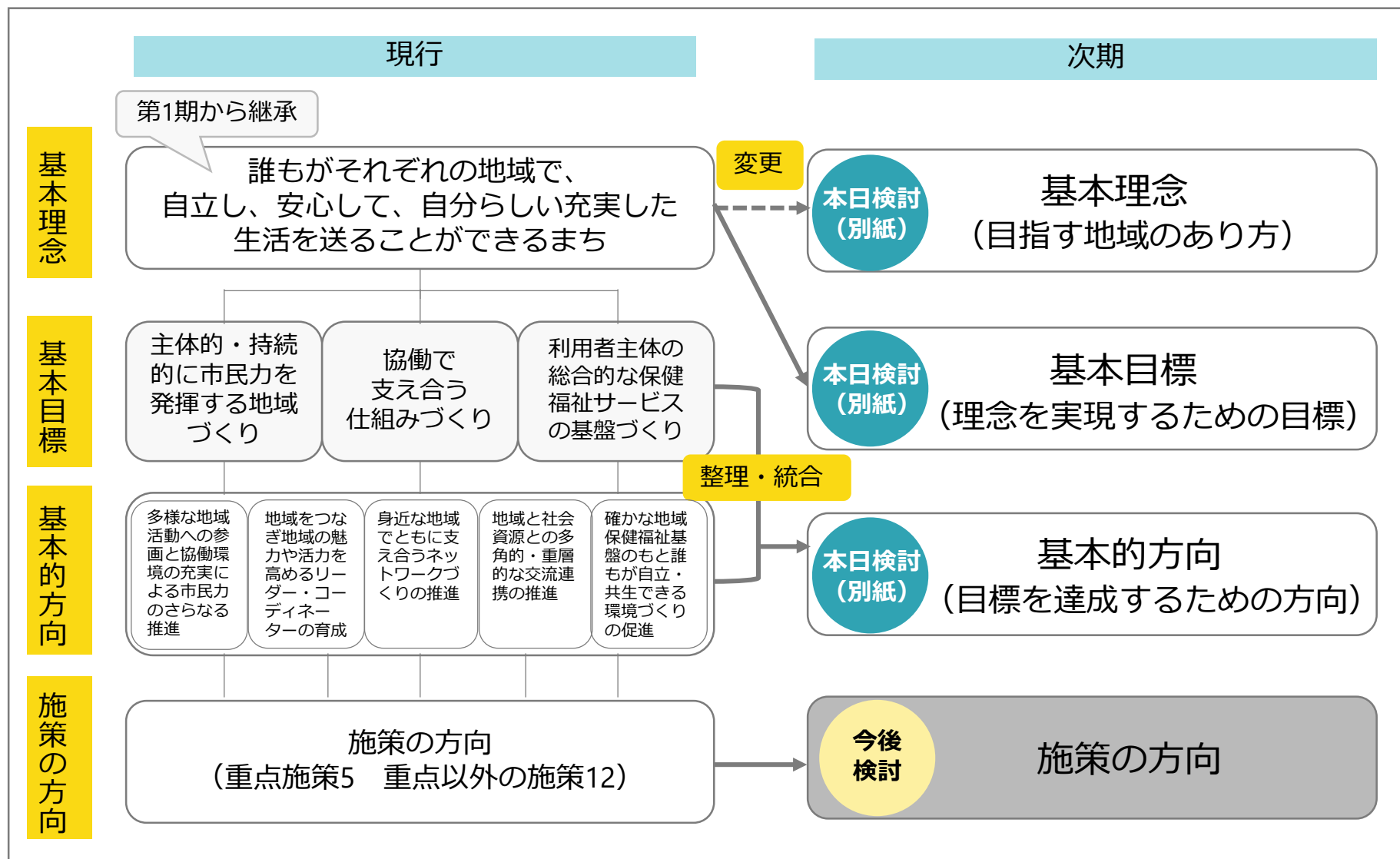
#### 理由

- ・他の福祉分野（高齢・障害）と計画の整合を図るため、見直しの時期をそろえる。
- ・法改正の動向や計画に盛り込んだ各種施策の進捗状況を踏まえ中間見直しを行うことで、社会や地域の変化に柔軟に対応した効果的な進行管理が可能になる。

(参考) 市の保健福祉関係の主な計画の計画期間 (一部想定含む)

| 分野    | 計画名                           | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 | H30<br>2018 | H31(R1)<br>2019 | R2<br>2020 | R3<br>2021             | R4<br>2022 | R5<br>2023 | R6<br>2024 | R7<br>2025 | R8<br>2026 |
|-------|-------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|------------|------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 市全体   | 市総合計画                         | 2011－2020   |             |             |             |                 |            | 2021－2030              |            |            |            |            |            |
|       | (仮称)支え合いのまち推進プラン              |             |             |             |             |                 |            | 新たな「支え合いのまち推進プラン」として策定 |            |            |            |            |            |
| 地域福祉  | 市地域保健福祉計画                     | 第2期         | 第3期         |             |             |                 |            | ↑<br>一体的<br>に策定        |            |            |            |            |            |
| 成年後見  | (仮)市成年後見制度利用促進基本計画            |             |             |             |             |                 |            |                        |            |            |            |            |            |
| 再犯防止  | (仮)市再犯防止推進計画                  |             |             |             |             |                 |            |                        |            |            |            |            |            |
| ホームレス | 市ホームレス自立支援等実施計画               |             |             |             |             |                 | 方針に変更      | 生活困窮者も含め統合             |            |            |            |            |            |
| 高齢    | 市高齢者保健福祉・介護保険事業計画             |             |             |             |             |                 |            |                        |            |            |            |            |            |
| 障害    | 市障害者保健福祉計画・<br>障害福祉計画・障害児福祉計画 |             |             |             |             |                 |            |                        |            |            |            |            |            |
|       |                               | 第4期         |             |             |             |                 | 第5期・第1期(児) | 第6期・第2期(児)             |            |            |            |            |            |
| 子ども   | 市すこやか子育てプラン                   | 2015        |             |             |             |                 |            | 2020                   |            |            |            |            |            |
| 保健    | いきいき市民健康プラン                   | 第2期         |             |             |             |                 |            |                        |            |            |            |            |            |

## 計画の体系イメージ



# (参考) 市の主な福祉計画の理念・基本目標等の比較

|            | 地域保健福祉計画   | 高齢者保健福祉計画   | 障害者保健福祉計画   | すこやか子育てプラン   |
|------------|--|---|---|--|
| 理念         | あり<br>「誰もがそれぞれの地域で、自立し、安心して、自分らしい充実した生活を送ることができるまち」  | なし  | あり<br>「共生の都・共生する社会」   | あり<br>「子どもたちがすこやかに育つまち子育てのよろこびを実感できるまち仙台」  |
| 目標         | 基本目標<br>(1)主体的・持続的に市民力を発揮する地域づくり<br>(2)協働で支え合う仕組みづくり<br>(3)利用者主体の総合的な保健福祉サービスの基盤づくり  | 基本目標<br>「高齢者がその尊厳を保ち、健康で生きがいを感じながら、社会を支え続けるとともに、支援が必要になっても地域で安心して暮らすことができる社会の実現をめざします」                  | 基本目標<br>一人ひとりが違いを認めあい、尊重しあい、支えあう、誰もが生きがいを感じられる共生の都をともにつくる   | 基本的な視点<br>(1)子どものすこやかな成長を支える取り組みの充実、子どもの安全・安心の確保<br>(2)妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実<br>(3)地域社会全体で子どもの育ちと子育てを応援していく環境づくり |
| 施策の方向性、体系化 | 取組みの基本的方向<br>(1)多様な地域活動への参画と協働環境の充実による市民力のさらなる推進<br>(2)地域をつなぎ地域の魅力や活力を高めるリーダー・コーディネーターの育成<br>(3)身近な地域でともに支え合うネットワークづくりの推進<br>(4)地域と社会資源との多角的・重層的な交流連携の推進<br>(5)確かな地域保健福祉基盤のもと誰もが自立・共生できる環境づくりの促進 | 施策の体系<br>(1)健康で生きがいを感じながら活躍し続けられるために<br>(2)住み慣れた地域で暮らし続けることができるために<br>(3)介護サービス基盤が充実し、それを支える人材が確保されるために | 基本方針<br>(1)共生社会の実現に向けた障害理解の促進と権利擁護の推進<br>(2)障害のある児童や発達に不安のある児童に対する支援の充実<br>(3)地域での安定した生活を支援する体制の充実<br>(4)生きがいにつながる就労と社会参加の充実<br>(5)安心して暮らせる生活環境の整備<br>(基本方針にそった形で施策体系を整理) | (基本的な視点にそった形で施策体系を整理)  |



| 内容   | ご意見   |
|------|---|
| 計画全体 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 高齢化率や世帯の状況などの地域差を意識していくことが必要。</li><li>● 現計画の振り返りや市民アンケート結果を聞くと、成果はある一方、課題として継続している部分も多いと感じるため、計画にもう少し具体性を持たせる必要がある。</li><li>● この計画の内容は福祉の領域にとどまらず、まちづくりの話にも及んでいる。他都市の先駆的なまちづくりの取り組みなども参考にしながら、まちづくりの要素も盛り込んでいく必要がある。</li><li>● 読めない部分はあるが、5年くらい先のことを見据え、考えられることを盛り込んでいく必要がある。</li><li>● 新しい考え方が出てきたから新しい組織や機関を作るという考え方だけではなく、既存のものをどう生かすかという視点で考えることも大切。</li><li>● これまでの取り組みが視点を変えると別の取り組みにもつながってくることもあるため、既存のものを集約したり掘り起こすことは必要。</li></ul> |
| 担い手  | <ul style="list-style-type: none"><li>● 定年後の地域活動ができる段階になってから探すのでは難しいため、子供のころの福祉教育や勤めている間の企業の社会貢献など、長い時間軸の中で担い手を育成していくという考え方が必要。</li><li>● 自営業の方々は地域に積極的に入って活動しており、担い手としての期待が高い一方、目の前の競争が厳しいという面もある。担い手に関わる書き込みをする際には、企業側の意向を意識するという視点も必要。</li></ul>   |

| 内容           | ご意見   |
|--------------|---|
| 相談支援         | <ul style="list-style-type: none"><li>●身近に何でも相談できる場所が必要。乳幼児から保育園・幼稚園、小学校、中学生と上がっていく各段階で切れ目なく支援ができるよう、行政や専門機関、地域活動者などをつなげるものがあり、そこに相談機関がまとまっているのが望ましい。厚労省の資料にある「断らない相談や支援などをつなげた一貫した事業を行うべき」という視点を計画に盛り込んでいく必要がある。</li></ul> |
| 推進体制         | <ul style="list-style-type: none"><li>●地域福祉の充実（地域共生社会の実現）を促進するために、関係する各部局を調整する（横串をさす）役割をもつ係等が必要。〔分科会後にいただいたご意見〕</li></ul>   |
| 再犯防止<br>推進計画 | <ul style="list-style-type: none"><li>●市民の理解を得るためには、被害者支援の部分もしっかり書き込むことが必要。</li><li>●家庭内の事件への対応が問題になっているため、新しい意味での加害者家族支援にも配慮した書き込みが必要。</li></ul>   |